



こもれび

2017年8月号

No.275

《支部連絡先》

支部長 浅田良一

☎048-813-2088

Eメール rickyasada@yahoo.co.jp

【山行計画】

“山行中の事故はすべて自己責任です。安全対策は周到に！”

NO	日付	目的地	グ	係	備考
1338	07/29(土)	栃木 日光・戦場ヶ原ハイク	2	倉重	
1339	07/27(木)-30(日)	北アルプス・表銀座コース(燕岳～槍ヶ岳)	5	桶川	日程変更 7/29-31
1340	08/11(金)	そうめん山行(沢入キャンプ場)	2	井上	
1341	08/12(土)-15(火)	北アルプス・白馬(猿倉～鑓温泉)	5	黒田	
1342	08/16(水)-19(土)	北アルプス・裏銀座	5	清水(博)	
1343	08/17(木)	奥多摩・大岳山～馬頭刈尾根	3	桶川	
1344	08/21(月)-26(土)	南アルプス・悪沢岳～赤石岳～聖岳	5	益田	
1345	09/03(日)	静岡 三島・三島スカイウォーク & 中郷温水池	1	渡辺	
1346	09/07(木)-08(金)	上越・妙高山～火打山	4	浅田	
1347	09/09(土)-10(日)	群馬 赤城・地藏岳～黒檜山	3	西川	
S-71	09/15(金)-16(土)	奥日光・女峰山	5	桶川	来年5月に延期
1349	09/17(日)	群馬 玉原湿原・鹿俣山	3	浅田	日程変更
1350	09/23(土)	奥多摩・三頭山	3	床次	
1351	09/24(日)	鎌倉・大仏ハイキング	2	松岡	延期
1352	09/30(土)	埼玉・北本自然観察園野鳥観察	1	石田	本部合同
1353	09/30(土) -10/1(日)	信州 佐久・八ヶ岳(編笠山～権現岳)	4	黒田	
1354	10/01(日)-04(水)	京都・奈良・歴史の道ハイク⑮ (柳生街道・京都嵯峨野)	3	倉重	定員10名

1355	10/05(木)	大菩薩連嶺・笹子雁ヶ腹摺山	4	土金	
S-72	10/06(金)-07(土)	三国・谷川連峰縦走	5	桶川	
1356	10/07(土)-8(日)	奥武蔵・山名板取付 (大平山、七跳山、矢岳、大反山)	5	井上	
S-73	10/11(水)	日光・霧降高原～隠れ三滝めぐり	2	青柳	
1357	10/12(木)-13(金)	信州 佐久・美ヶ原～独鈷山	3	浅田	
S-74	10/12(木)	奥武蔵・松茸山～正丸山～荻ノ沢ノ頭	4	土金	三ノ塔から変更
1358	10/14(土)	会津・大白森山	4	清水(博)	
1359	10/15(日)	奥多摩・戸倉三山	4	床次	
1360	10/19(木)	南大菩薩・滝子山	4	染谷	
1361	10/25(水)	山梨・西沢溪谷	3	和田(香)	
1362	10/21(土)-22(日)	奥秩父・山名板取付 (狩倉槍ヶ岳)	5	井上	
1363	10/28(土)	奥武蔵・武川岳	4	清水(順)	本部合同を外す

グ：新ハイキングクラブ 山行グレード基準

※山行に参加される方は申込み時に備忘のため、上記の山行計画 NO に印を付けてください。例会時での申込み以外は、記載の申込み連絡先に必ず連絡してください。

《個人情報取り扱いについて》

※山行申込に当たり係が取得いたしました個人情報は、山行以外の目的には使用いたしません
が、会報での山行報告に参加された方の名前は掲載いたしますのでご了承ください。

◆追加山行は会員のどなたでも実施希望の2ヶ月前に委員会に提出し承認を受けることができますので、どしどし提案をお願いいたします。

ご 連 絡 ・ ご 報 告

《 8

月 運 営 委 員 会 ・ 例 会

》

・ 運営委員会 休会

なお、9月12日の運営委員会はH30年2～7月の山行計画案の策定を行います。8月末までに山行計画案を井上さんまでに連絡願います。

・ 例 会 8月22日(火) 18:30～20:00 場所：パルコ10階

浦和コミュニティセンター第14集会室

《 6 月 例 会 出 席 者 》

- ・開 催 日 6 月 27 日 (火) 18 : 30 ~ 19 : 50
- ・出 席 者 58 名 出 席 率 61.7% (例会時会員数 94 名)

《 入 会 員 の ご 紹 介 》

6 月 の 入 会 者 中 町 乗 山 (な か ま ち し げ た か) さ ん 千 葉 県 市 川 市

7 月 の 入 会 者 黒 沢 方 三 (く ろ さ わ ま さ み) さ ん 川 口 市

(7 月 25 日 現 在 会 員 数 95 名)

《 7 月 運 営 委 員 会 議 事 録 》

日 時 : 7 月 11 日 (火) 18:30 ~ 19:45

場 所 : 常 盤 公 民 館 会 議 室

出 席 者 : 浅 田 良 一、松 岡 茂 夫、益 田 光 男、染 谷 久 士、和 田 香、石 黒 由 美 子、
倉 重 裕 一、井 上 武 久、石 田 徹、床 次 泰 文、松 崎 忠 央、清 水 博、黒 田 拓 司

議 題 :

- ・新ハイキングクラブの今後について/運営委員の意見を聞いた
これをふまえ 7 月 12 日の本部意見交換会に臨む。→この結果は例会で報告
- ・小委員会推進状況(内容は省略)
- ・25 周年記念行事案/松岡氏より報告
- ・新会員を増やす方策案/浅田氏より報告
- ・山行計画の変更、追加
 - 変更 S-71 朝日連峰縦走 9/15 ~ 17 中止 → 女峰山に変更/来春、花の時期に
延期 桶川和子
 - 変更 1349 玉原高原・鹿俣山/日程変更 9/16(土) → 9/17(日) 浅田良一
 - 変更 1351 鎌倉・大仏ハイキング 9/24 中止 松岡茂夫
 - 変更 S-74 ヨモギ尾根 ~ 三ノ塔 10/12/場所変更 → 奥武蔵・松茸山 ~ 正丸山
~ 荻ノ沢ノ頭 土金真人
 - 変更 1361 西沢溪谷/日程変更 10/21(土) → 10/25(水) 和田 香
 - 変更 1365 高鈴山 ~ 神峰山/日程変更 11/5(日) → 11/18(土) 和田 香
 - 追加 谷川岳 ~ 朝日岳 ~ 白毛門 10/6 ~ 7(金、土) 健脚向き 桶川和子
 - 追加 日光・霧降高原と隠れ三滝巡り 10/11(水) 一般向き 青柳茂樹
 - 追加 鶴寝山北尾根 11/4(土) やや健脚 土金真人
- ・その他
 - 8/11 ソーメン山行/希望者多く 中型バスから大型バスに変更、買出しに協
力依頼あり(井上氏)

《 新ハイキングクラブの今後について 》

新ハイキング誌 8月送付号(9月号)に添付される「新ハイ通信」で今回の事(新ハイ誌は今年の12月号(11月発行)で休刊、新ハイキングクラブは継続する)が会員に正式に報告されます。

その中でクラブ会員として継続するか、退会するかの間合せがありますが、当面返事は保留として下さい。なお、本部の支部に対する具体的対応策が、まだ明確になっていません。

山 行 案 内

◇1338 栃木 日光・戦場ヶ原ハイク 一般向き

※暑さを遁れ、奥日光の雄大な男体山を眺めながら、戦場ヶ原ハイキングに出かけます。

日 時 7月29日(土)

実歩行 3時間30分

費 用 5,130円(大宮起点交通費、JR大宮=東武日光
=湯元温泉)

集 合 JR大宮駅 宇都宮行 6:12発 前から2両目

コース JR大宮 6:12=6:41 栗橋 7:05=東武日光 8:16

東武日光 8:40=(東武バス)=竜頭の滝 9:40



竜頭の滝 10:00-滝上-石楠花橋 10:40-赤沼分岐 10:50-展望台 11:20-
(昼食)-小田代橋 11:50-湯滝レストハウス 12:30-湯滝上 13:00-湯ノ湖
畔ハイク-湯元温泉バスセンター 13:30

☆湯元温泉の「日帰り入浴」で汗を流します♨

湯元温泉バスセンター 14:50=(東武バス)=東武日光 16:10

東武日光 16:28=18:08 栗橋 18:19=JR大宮 18:48

東武鉄道・栗橋駅でお得な「湯元温泉フリーパス ¥3,970

(東武日光=栗橋 往復込)」を当日購入します。

申 込 倉重裕一まで。例会時、または Tel 048-822-2470

Mail y-9ra4ge@jcom.home.ne.jp

地 図 係が用意します。

◇1339 北アルプス・表銀座コース(中房温泉~燕岳~槍ヶ岳~上高地)健脚向き

3泊4日

※表銀座を歩きましょう。合戦小屋で、スイカを食べるのも楽しみです。ロングコースですが、達成感で溢れます。鎖場、梯子があります。注意しながら、余裕を持って歩きます。

日 時 7月27日~7月30日(木~日)

実歩行 7/27 5時間10分、7/28 8時間20分、7/29 5時間、7/30 3時間

費 用 47,000円

集 合 大宮駅新幹線北口改札 6時30分

交通 行き 7/27 大宮 6:42=長野 7:38/51(篠井線)=明科 8:48

＝タクシーで中房温泉 10:00
帰り 7/30 上高地－新島々－松本－高尾－浦和
時間は現地で臨機応変にて

コース 7/27 中房温泉－燕山荘－燕岳－燕山荘（泊）
7/28 燕山荘－大天井ヒュッテ－西岳山荘－水俣乗越－大槍ヒュッテ（泊）
7/29 大槍ヒュッテ－槍ヶ岳－槍沢ロッジ－横尾山荘（泊）
7/30 横尾山荘－上高地

申 込 桶川和子まで。例会時 締め切りました。
(参加予定者は、かがやき 501 号を直ちに予約してください。)

地 図 各自で準備願います。

備 考 ・かがやきは全車指定です。もしも指定席が取れない場合は、
7/26 に長野でビジネスホテルを予約します。
・任意保険加入者に限る。

◇1340 足尾 渡良瀬溪谷・ソーメン山行 一般向き **大型バス定員 50名**

※11℃の寒い銅山見物の後に、溪谷のキャンプ場でBBQと流しソーメンを楽しみます。

日 時 8月11日（金、山の日祝日） 小雨決行（屋内行事）

実歩行 1時間、コース銅山観光の後、沢入キャンプ場へ。

費 用 4,500円（銅山観光入場料720円を含む）

集 合 高崎線上尾駅西口駅前通り西口駐車場前 7時20分

（集合場所の地図を最終ページに掲載）

コース 上尾駅西口 7:30＝上武道 17号＝県道 69号＝122号＝足尾銅山観光
＝沢入キャンプ場 12:00/15:00＝上尾駅 18:00

申 込 井上武久まで。例会時またはメール takeiko@zb4.so-net.ne.jp、
TEL048-773-4038

地 図 特になし。

備 考 ・紙コップ、皿、お椀、箸、飲物は準備します。
・酒類の寄付は歓迎です。
・銅山坑内は涼しいので寒さに弱い方は長袖か、
ヤッケ等の上掛けがあれば助かります。

◇1341 北アルプス・白馬（猿倉～鑓温泉） 健脚向き **3泊4日**

※お盆の時期なので、大雪溪その他の尾根道も込み合うことも考えられるので、余裕をもって4日間山行にしました。

日 時 8月12日（土）～15日（火）

実歩行 1日目 1時間15分、2日目 5時間20分、3日目 5時間10分、4日目 4時間

費 用 約48,000円（小屋宿泊2食付3日間約28,900円、交通費約19,000円）

集 合 8月12日（土）新宿駅発 7:50 スーパーあずさ5号出発ホーム、松本寄り一番前

コース 1日目 新宿 8:00（スーパーあずさ5号）＝松本 10:38/11:19
＝白馬 13:05/13:15（アルピコバス）＝猿倉 13:45－白馬尻小屋 15:00
白馬尻小屋泊

2日目 白馬尻小屋 7:00－（大雪溪）－葱平 11:00－白馬岳頂上宿舎 13:30

白馬山荘 14:00－白馬岳 14:15/14:40－白馬山荘 14:50 白馬山荘泊
 3日目 白馬山荘 7:00－白馬岳頂上宿舎－丸山－杓子岳 9:30－鑓ヶ岳 11:00
 －白馬鑓温泉小屋 15:00 白馬鑓温泉泊
 4日目 白馬鑓温泉 6:30＝猿倉 9:40/10:15 (アルピコバス)
 ＝白馬駅 11:00/12:26＝松本 14:20/14:49 (スーパーあずさ22号)
 ＝新宿 17:26/17:35＝赤羽 17:50/17:54 (高崎線)＝浦和 18:03

申込 黒田拓司まで。例会時または、Tel 090-7838-0823
 Mail taku1944@topaz.ocn.ne.jp 締め切りは、7月例会時まで。

備考

- ・参加は、山岳保険加入者に限ります。
- ・白馬山荘のみ、新ハイ会員証提示の場合のみ500円の割引があります。
- ・お盆の期間中ですので、決まり次第、特急指定券を確保することをお勧めします。
- ・昼夜の寒暖差が大きいので、熱さ対策、寒さ対策をしてください。
- ・四日分の昼食、行動食もお忘れなく。
- ・水分補給用のサーモスも必携、ヘッドライトと替え電池、レイン対策も。
- ・大雪渓用に軽アイゼンは、必携です。

◇1342 北アルプス・裏銀座縦走(高瀬ダム～新穂高温泉) 健脚向き 3泊4日

日時 8月16日(水)～19日(土)

実歩行 1日目 6時間10分、2日目 7時間10分、3日目 7時間30分、
4日目：3時間30分

費用 約50,000円

集合 JR信濃大町駅、9時30分

(新幹線大宮発6:42＝長野着7:38、バス長野発8:1＝信濃大町着9:25)

コース 1日目 信濃大町(タクシー)＝高瀬ダム－ブナ立尾根－烏帽子小屋(泊)

2日目 烏帽子小屋－三ツ岳－野口五郎小屋－野口五郎岳－真砂岳
－水晶小屋－水晶岳往復－水晶小屋(泊)

3日目 水晶小屋－ワリモ岳－鷲羽岳－三俣山荘－三俣蓮華岳－丸山
－双六岳－双六小屋－弓折岳－鏡平山荘(泊)

4日目 鏡平山荘－小池新道－わさび平小屋－中崎山荘(入浴)－新穂高温泉
＝松本＝長野＝大宮

(バス新穂高発11:30～松本着13:35、特急松本発14:04～長野着14:56、
新幹線長野発15:20～大宮着16:26)

申込 清水博まで。例会時またはTel 090-3689-0041 (7月の例会時に締め切り)
 地図 各自で用意してください。

備考

- ・4日間とも雨天等でコンディションが悪い場合は中止します。
- ・山小屋は1泊2食付ですので、3日分の行動食を用意してください。
- ・4日間のロングトレイルとなりますので、体力・装備等入念な準備をお願いします。
- ・任意保険に加入者に限る。

◇1343 奥多摩・大岳山～馬頭刈尾根 一般向き強

※ 昨年のリベンジです。レンゲショウマを見て大岳山に登り、滝の冷気を感じて下山します。夏でも涼しさが感じられます。

日 時 8月17日(木)

実歩行 4時間10分

費 用 約4,000円(大宮起点)

集 合 御岳駅 8時30分、8時40分発のバスに乗ります。

(参加者には計画書にて大宮からのお勧め時間をお知らせします。)

コース ケーブル降車後レンゲショウマを観察します。(15分位)

ケーブル駅ービジターセンターー御岳神社ー鍋割分岐ー大岳山頂(昼食)

ー大岳山小屋(廃墟)ー富士見台ーつづら岩ー綾滝ー天狗滝ー千足バス停

千足バス停発 15:53 または弘沢の滝 15:27

申 込 桶川和子まで。例会時または Tel 090-1507-6672

地 図 地図は係が用意いたします

備 考 締め切り8月14日

◇1344 南アルプス・悪沢岳(3141m)赤石岳(3120.1m)聖岳(3013m) 健脚向き 5泊6日

※ 南アルプスの最深部を歩きます。富士山を眺め、ライチョウに何回合えるか? 楽しみなコース。

日 時 8月21日(月)~26日(土)

実歩行 1日目 電車・バス移動のみ、2日目 6時間45分、3日目 5時間15分、

4日目 5時間35分、5日目 7時間40分、6日目 5時間20分

費 用 約52,000円(山小屋5泊、JRはジパング使用)

集 合 東京駅新幹線19番線ホーム7:50(8:03発ひかり463号自由席乗車)

コース 1日目 新静岡(静鉄バス)ー畑薙第一ダム(東海フォレストバス)

ー榎島ロッヂ(泊)

2日目 榎島ロッヂー滝見橋ー見晴台ー千枚小屋(泊)

3日目 千枚小屋ー千枚岳ー東岳ー前岳ー荒川小屋(泊)

4日目 荒川小屋ー大聖平ー赤石岳ー百閒平ー百閒洞山の家(泊)

5日目 百閒洞山の家ー中盛丸山ー兎岳ー前聖岳ー小聖岳ー聖平小屋(泊)

6日目 聖平小屋ー聖沢吊橋ー聖沢登山口ー榎島

ーバス・新幹線で東京駅(解散)

申 込 益田光男まで。例会時または Tel 048-875-2161(080-6738-1941)まで

地 図 地図は係が用意いたしますが、参加者は前もってコースを確認願います。

備 考 ・榎島ロッヂには15:30に到着いたします。

・榎島ロッヂは風呂有(宿泊者のみ入浴可)、シャワー誰でもOK(500円)

・任意保険加入者に限る。

◇1345 静岡 三島・三島スカイウォーク&中郷温水池 一般向き

※日本最長の大吊橋と、せせらぎの街三島をあるきませんか。

日 時 9月3日(日) 雨天中止

実歩行 4時間

費 用 約11,000円(大宮起点交通費、みしまるきっぷ スカイウォーク入場券)

集 合 東海道新幹線 7:56 発こだま 637号・2号車内(自由席)

コース 東京 7:56(こだま 637 号)=8:52 三島 9:15=(東海バス)=9:43 スカイウォーク
 =(東海バス)=楽寿園前-中郷温水池-三嶋大社-三島駅(下山講)解散
 申込 渡辺千恵子まで。例会時または Tel 080-3583-0675
 地図 簡単なものを係が用意します。
 備考 ・スカイウォーク展望デッキで早目のお昼を考えています。
 ショップに軽食やドリンクの販売もありますが、簡単な昼食をお持ち下さい。
 ・ジパング利用の場合は往復で購入(新幹線は自由席)。

◇1346 上越・妙高山～火打山 やや健脚向き 1泊2日

※夏の終わり、草紅葉が始まる火打山～妙高山をゆっくり歩きます。時間があるのでスケッチ、カメラワークも出来ますよ。

日時 9月7日(木)～8日(金)

実歩行 1日目 約6時間、2日目 約7時間

費用 大宮起点 約23,000円(ジパング使用 18,800円)

集合 大宮駅新幹線乗場北口改札口 6:25

コース 1日目 大宮6:42(かがやき501)=長野7:38/8:13=妙高高原8:56/9:35(バス)
 =笹ヶ峰10:25/35-黒沢11:20-十二曲がり11:40(昼食)
 -富士見平13:00-高谷池ヒュッテ13:40(受付・荷持預け)/14:00
 -天狗の庭14:10-火打山15:30/45-高谷池ヒュッテ16:45(宿泊)
 2日目 高谷池ヒュッテ6:10-黒沢池ヒュッテ7:00-分岐8:00
 -妙高山北峰9:20-南峰9:40-天狗平10:50-滝見場所12:00
 -燕温泉13:00(温泉入浴)/14:30(バス)=関山駅15:02/17
 =妙高高原15:26/51=長野16:39/17:09(あさま626)=大宮18:26

申込 浅田良一まで。例会時または TEL048-813-2088

地図 係が用意します。

備考 山小屋/高谷池ヒュッテ一泊二食 7,200円 TEL0255-86-6000
 5名予約しています。7月例会で締切ります。
 任意保険加入者に限る。

◇1347 群馬・赤城 地蔵岳・黒檜山 一般向 1泊2日

※湖畔の宿に泊まって2座に登るシリーズの第2弾。広い山頂部の地蔵岳、赤城最高峰の黒檜山、三つのカルデラ湖をのんびり楽しみましょう。

日時 9月9日(土)～10日(日)

実歩行 1日目 4時間30分、2日目 4時間30分

費用 14,240円(浦和起点、伊勢崎往復ジパング利用2,700円、バス2,900円、宿泊費8,640円)

集合 浦和駅6:45、大宮6:53、前橋行き 前から2両目車内

コース 1日目 浦和6:45=前橋8:33-バスターミナル8:45=(バス)
 =展望台下9:32/45-地蔵岳10:40/11:00-八丁峠11:30
 -小沼周回12:00/45-鳥居峠13:15-覚満淵周回13:30/14:00
 -ビジターセンター14:15/45-青木別館15:00(泊)
 2日目 青木別館8:00-登山口8:30-黒檜山10:00/20-駒ヶ岳11:20

ー登山口 12:15ー湖畔食堂昼食 12:30/13:00
ービジターセンター 13:30/45＝（バス）＝前橋 14:50/15:05
＝高崎 15:20/36＝浦和 17:12

申 込 西川雄二まで。例会または 090-3133-8680、Mail yujiland28@yahoo.co.jp
地 図 簡単なものを係が用意します。（昭文社）赤城・皇海・筑波
備 考 宿泊 青木別館 027-287-8106

二日目昼食は下山後食堂でとります。

バス Suica 利用不可 宿代クレジットカード利用不可

宿予約の関係上、8月例会で締め切ります。任意保険加入者に限る。

◇1349 群馬 玉原湿原・鹿俣山 一般向き強

※ラベンダーが終った玉原湿原、静かな高原をゆっくりと歩きませんか。

日 時 9月17日(日)

実歩行 約3時間30分

費 用 約5,300円(浦和起点、ジバング使用)

集 合 浦和駅高崎線プラットフォーム後から2両目 6:35 集合

コース 浦和 6:45＝高崎 8:16/24＝沼田 9:12/20(バス)

＝玉原高原センターハウス 10:27/40 ー幹の太いブナ 11:10ー分岐 12:10

ー鹿俣山 12:30/昼食 12:50ー分岐 13:10ー第二レストラン 13:40

ー玉原ラベンダーパーク 13:50/58(バス)＝沼田 15:03/16:10＝高崎 16:56/59

＝浦和 18:28

申 込 浅田良一まで。例会時または Tel 048-813-2088

地 図 簡単な物を係が用意します。

備 考 山行当日の連絡先 090-3963-5481(浅田)

◇1350 奥多摩・三頭山 やや健脚向き

※奥多摩三山の最高峰(1531m)。今回は山深い奥多摩湖側から数馬側へ。

日 時 9月23日(土、祝日) 雨天中止

実歩行 約5時間

費 用 約3,600円(南浦和起算 交通費)

集 合 武蔵野線南浦和駅 6時29分発 府中本町行き前から2両目車内

コース 南浦和 06:29＝西国分寺 06:57/07:03＝立川 07:09/15(ホリデー快速)

＝拝島 7:25＝奥多摩 08:21/35＝深山橋 09:05ー三頭橋ームロクボ尾根

ーヌカザス山ー入小沢の峰ー御堂峠ー三頭山(中央峰、東峰)ー見晴し小屋

ー鞆口峠ー森林館ー都民の森駐車場(連絡バスまたは徒歩)

ー数馬(16:06目標)＝武蔵五日市＝拝島＝立川＝西国分寺＝南浦和

申 込 床次泰文まで。例会時または Tel 048-432-2908、

Mail: tokonami@amber.plala.or.jp

地 図 簡単なものを係が用意します。

備 考 念の為、懐中電灯を。

7月14日現在(下見時)、奥多摩湖濁水のため、小河内神社前下車ドラム缶橋は通行不能に。実施日までに水位回復した場合、コースをドラム缶橋経由に、

また状況により、鞆口峠より、奥多摩湖側の“山のふるさと村”方面へ下山する

変更もありえます。

◇1352 野鳥を観る・知る②③ 埼玉・北本自然観察園野鳥観察 軽ハイキング

本部合同

※日本野鳥の会協力シリーズ。県内有数の探鳥スポットに野鳥観察に行きます。

日 時 9月30日(土) 雨天時自由参加

実歩行 約2時間

費 用 約1,000円(大宮起点の交通費)

集 合 高崎線北本駅改札 8時30分

コース 北本駅ー北本自然観察公園

申 込 石田 徹まで。例会時または、片はがき〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区
中川 1010-17

地 図 北本 2万5千

備 考 解散後、希望者で北本の果実を求めて駅まで歩きます。

◇1353 八ヶ岳・編笠山～権現岳 やや健脚向き

※八ヶ岳最南端の編笠山。迫力満点の権現岳に登り、広大な眺めと迫力ある八ヶ岳の展望がある二つの頂をめざそう。

日 時 9月30日(土)～10月1日(日)

実歩行 1日目 4時間30分、2日目 5時間30分

費 用 約20,000円(浦和起点、山小屋、電車代、タクシー3名1台計算)

集 合 小淵沢駅 9月30日(土) 11時20分厳守

(係は、浦和8:26発湘南新宿ライン小田原行き前から2両目に乗ります。
新宿8:52/9:00(あずさ9号)ー小淵沢駅11:08)

コース 1日目 小淵沢駅11:30=(タクシー)=観音平登山口12:00ー雲海13:00
ー押手川14:00ー編笠山15:45ー青年小屋16:05(泊)

2日目 青年小屋6:00ー権現岳7:30/50ー三つ頭8:30ー木戸口公園10:00
ー早乙女展望台11:00ー観音平登山口12:00ー小淵沢駅13:30解散

申 込 黒田拓司まで。例会時、またはTel 090-7838-0823、
Mail taku1944@topaz.ocn.ne.jp

地 図 簡単なものを、係りで用意しますが、参加者は、各自しっかりと下調べをお願いします。

◇1354 歴史の道ハイク Part⑩(奈良・柳生街道②&京都嵯峨野) 一般向き

※3月実施の歴史ハイク奈良・柳生街道その2と京都・嵯峨野の歴史ハイクを新たに加え 歴史ロマン古道を歩きます。(クラブツーリズム関西自由行動の旅を利用)

期 日 10月1日(日)～4日(水)

実歩行 1日目: 13km(4時間30分) 2日目: 10km(4時間30分)

費 用 39,900円(東京=京都・新幹線(往復のぞみ利用) 宿泊(1名1室限定))

集 合 JR東京駅八重洲団体集合場所 11時40分 集合



- コース 1日目 東京 12:00=(のぞみ号)=京都 14:19 京都
市内歴史ハイク
ホテル・チェックイン後 スケジュール打
ち合わせ
- 2日目 「柳生街道その2・滝坂の道」コースの歴史ハイク
- 3日目 嵯峨天皇の足跡(門跡寺院)をたどる歴史ハイク
- 4日目 14:30 京都駅集合まで京都東山歴史ハイク
京都 15:05=(のぞみ号)=東京 17:25
- 宿泊 草津アーバンホテル
- 地図 散策資料&地図は係が用意
- 申込 倉重裕一 例会時または(T/F)048-822-247 Mail y-9ra4ge@jcom.home.ne.jp
- 備考 ・参加は任意保険加入者に限ります。
・定員:10名 (早めに参加者を把握いたしたく募集を開始いたします。)
- ・締切:8月22日 例会時

山行報告

◇1311 東北・みちのく潮風トレイル②

期日 6月22日(木)~24(土)

参加者 ◎浅田良一、川俣秀子、○互 茂子、広川 ふじ子、松田 昭子、塩崎孝壽、
清水順子、松本文男、石井正夫 計9名

費用 約34,000円(大人の休日クラブフリーパス15,000円、
現地交通費 ジャンボタクシー(10人乗り)含む)

- コース 1日目 大宮駅 8:06(東北新幹線はやぶさ49号)
=八戸駅 10:47/12:22(八戸線) =有家駅 13:36/45-陸中中野駅
-ゴリラ岩-白滝神社-名瀑白滝-桑畑集落(桑畑大橋)
-(ジャンボタクシー)-ホテル 16:30
- 2日目 ホテル 7:30-(ジャンボタクシー)-桑畑集落-侍岩-侍の湯
-横沼展望所-(白前漁港、本波漁港)-麦生集落
-もぐらんぴあ(水族館)-(ジャンボタクシー)-ホテル 16:30
- 3日目 ホテル 7:30-諏訪神社-赤浜展望所-兜岩・つりがね洞
-夫婦岩・小袖海女センター-(ジャンボタクシー)-久慈駅 12:00/12:54
-(八戸線)-八戸駅 14:43(解散)/15:06(東北新幹線はやぶさ24号)
-大宮駅 17:36

1日目 東北新幹線八戸駅で八戸線の列車に乗り込み、ハイキング起点有家駅まで車窓から見る鮫漁港、種差海岸、陸奥白浜海岸などの景色を前回(H28.11.4~6)参加者は再び堪能。また、ここを歩いたのだと



いう感激にひたる。今回新規参加者との会話を弾ませながら有家駅へ到着。駅と言っても駅員は居らず、駅舎はなし。駅（ホーム）に小さな休憩所があるのみ。目の前は砂浜の海岸が広がり、爽やかな海風と白波がおじぎをして“よく来たね”と迎えてくれた。歩きはじめるやいなや、町の防災放送。“親子のクマが現われたので注意”“注意”だったって、何を、どう注意すればよいのか……。こっちには5人のクマがいるということで安心して道を行く。一部山道に入る。かつては本通りであったと思われ、鬱蒼とした林、草だらけの道ではあるが苔むした側溝、劣化したコンクリート橋があり、溪流もなかなかの景色であった。視野が利かない林道を抜けると太平洋が一望できる海岸どおりに出る。この気分が何とも言えない。クマが出なくてよかった。ここから次の目標ゴリラ岩までは海岸沿いで、天気も良く、松林の間から見る海と岩礁の景色はカメラシャッターの押し続けであった。陸中中野漁港付近のゴリラ岩に到着、ゴリラの横顔を確認して海に流れ込んでいる川沿いの遊歩道を歩く。しばらく暫く行くと急こう配の長い階段を上り、くたびれるころ小さな社に到着。何とこの後ろに見事な二段の滝。このような処にこのような絶景ともいえる滝があるのかという感激。あまり世に知られていない名瀑。滝を見ながらさらに階段を上っていくと白滝神社を経て国道45号線に。ここからは国道をひたすら歩き、宿への帰り時間を考慮し、桑畑部落から予定していたジャンボタクシーで久慈の宿へ。夕食時、第一目の反省、懇親会は地酒で盛り上がったが、大酒飲みの

女性陣に話の主導権を取られ、手も足も出ず丸くなって寝た。

2日目 一日目からの続きということで桑畑部落までジャンボタクシーで向かう。ここからは国道45号線から分岐して海岸線沿いの浜街道を歩くルートとなった。一部山道にも入り込んだが、「みちのく潮風トレイル」の標識が十分整備されていなかったり、管理が悪い（行先を示す札がない）ため方向が解らず、道の分岐点などでは悩まされた。それでも鶯、ホトトギスその他の鳥の鳴き声を聞き、カンゾウ、鳥足ショウマ、ハンゲショウ、シシウドなどの花、木の葉を觀賞し、道の所々にある黄色に熟した木苺などを頬張りながらのんびりとハイクした。いたる処に露、三つ葉が群生し、家の庭、畑に「うるい」が大盛りに栽培されているのに気が引かれた。天気も良く、当日も爽やかな風が吹き、海沿いの道ではで広々として海、海岸の景色を十分楽しみ、特に1614年津波時に南部家27代当主利直が視察したといわれる侍岩、北浜キャンプ地、当初宿泊予定の侍の湯きのご屋、横沼展望所などで見事な海の景観を味わうことができた。北限の海女さんで有名なこの地で、海女さんが魚に餌付けをする水族館「もぐらんぴあ」を見ようということで足を進めている時、麦生（むぎゅう）部落のおじいさんに道を聞くと「この道を真っ直ぐ行き、家があったら左に曲がったところ」と、さもすぐ近くのような話であったがいくら歩いても家が出てこない。1.5km程歩いて家がない。こちらの人は車生活なのでこんな言葉ではないかと諦めた。12~13kmも歩き若干歩き疲れた仲間もいたのでジャンボタクシーを呼び、先に宿に戻って休んでもらうことにした。やっと国の石油備蓄基地近くにある水族館「もぐらんぴあ」に着いたが、海女による魚の餌付けは終わっていた。それでも水槽に泳ぐ綺麗な魚、身近な魚、光線を浴びて美しく光るクラゲ



の優雅な泳ぎに見入るなど童心に返って楽しむことができた。水族館鑑賞後、ジャンボタクシーにて宿に戻る。夕食時は、昨日の話の主導権を取り戻す、リベンジと思いきや逆にリベンジに会い、酒に飲まれて気持ちよく沈没。

3日目 最終日、久慈の名勝小袖海岸に向かうべく宿を出発。久慈駅から列車で帰るため、宿に荷物を預かって戴き身軽な格好で。久慈港を左に見ながら海岸沿いの県道268号線を南下。途中この九戸地方で最古、義経北行伝説が残る諏訪神社と赤浜展望所で久慈港、久慈湾を一望しよい気分ひたる。道を進めるに従って海岸には絵になるような岩礁、迫力のある岩の景色が目に入り、遠望できる。これぞリアス式海岸という絶景の連続。自然はよくこのような造形美を生み出したものだと驚嘆するばかり。このハイキングに来た甲斐があった

ともいえる。そして終着のテレビ小説「海女ちゃん」の舞台、小袖漁港「小袖海女センター」では海女さんは見られなかったが、夫婦岩を見ながら銘々生ウニ、ホタテの刺身、ホタテ焼きなど美味しく味わい、ジャンボタクシーで久慈駅に戻った。久慈駅から八戸線にて八戸駅へ。その後のそれぞれの行程により八戸駅で解散。

3日間をとおして目標地の状況、歩く距離、時間、参加者の体調など常に把握し、考慮しながら計画調整、変更しながら素晴らしいトレイル歩きと景色を堪能させてくれて、無事完了させてくれたリーダーにただただ感謝。そして愉快的な会話、一緒に見事な景観を味わい、感激を共有し、楽しく過ごさせてくれた仲間へ感謝です。ありがとうございました。

(松本 記)

◇1333 歴史の道ハイク⑤箱根・湯坂道 雨天のため、11月26日に(日)に延期

◇1334 新潟・守門岳～浅草岳 係:桶川和子

期 日 6月30日(金)～7月1日(土) 1日目 曇り一時晴れのち雨 2日目 雨

参加者 ◎桶川和子、○井上武久、○染谷久士、浅田良一、石黒 由美子、上原貞幸、神庭和子、菅谷行宏、檜木君江、三木正子、森田憲子、和田 香、渡辺 千恵子 計13名

費 用 約17,000円(JR大宮駅～浦佐駅(新幹線、ジパング利用)往復、浦佐駅～民宿送迎代往復、民宿代)

コース 1日目 大宮駅発6:34(とき301号)＝浦佐駅7:36/50(民宿車)
＝ネズモチ平駐車場(870m)8:55/9:20－ネズモチ平登山口9:30
－前岳(1568m)12:00/10－浅草岳(1585m)12:30/13:00
－北岳(1472m)15:00/10－鬼が面山(1465m)15:50/16:00
－南岳(1390m)16:40/50－駐車場19:10/30(民宿車)
＝民宿・大雲沢ヒュッテ19:40

1日目 小雨模様の中、新幹線に全員まとまって着席。浦佐駅に降り立つと雨も強まる中、2台の民宿車に乗り、約1時間で登山口駐車場に到着。駐車場には数台の先着車が駐車、リーダーの指示で不要な荷物は民宿車に残し、小屋にて雨具を装着。登山

開始時には雨も止み、みずみずしい新緑の中歩を進める。その後雨は降ったり止んだり気温も上昇、高湿度に加え雨具を装着したので蒸し暑く、時々水分補給。11時頃に昼食を摂り、この辺りから待望のヒメサユリが所々に見え始め、歓声。前岳手前か

らは晴れに変わり、雪渓を横切り、正午に浅草岳登頂。頂上からは雪渓の残る新潟・福島の山々や田子倉湖が見渡せ、天候の回復に大感謝。頂上で記念撮影、休憩後に下り登りの連続で北岳・鬼が面山・南岳を約3時間半要して走破。北岳付近から再び雨が強まりガスもかかり視界不良、加えて足場も悪くなり、慎重に且つ隊列を保ちながら歩く。そんな天候悪化の中でもルート上にはヒメサユリや初夏の山の花々が咲き誇り、感動しました。南岳からの下り道はぬかるみ滑り易く尻もちをつく人も出て、おまけに徐々に暗くなり見通しも悪く、歩行速度も大幅ダウン。特に最後の難関箇所(急で長い下り)は暗くビビりましたが、先行した井上さんが木にロープを張りヘッドランプで照らして頂いたので全員ケガ無く下山出来、感謝の至りです。駐車場到着は計画比1時間遅れの19時過ぎ、雨と暗くなり不安の中、迎えの人・車を見つけた時は安堵。そんな状況で夕食は21時過ぎとなった



にもかかわらず、「山菜の天ぷら他地元食材を使ったなかなかの料理+ビール・日本酒」に満腹。翌日山行は大雨予想で中止方向。

2日目 朝から予報通りの大雨、「安全考慮と前日見たヒメサユリ他多くの山の花に満足」の為、守門岳登山は正式断念。民宿車で最寄りの道の駅に立ち寄り、山菜他を買い求め「9時56分の新幹線」で早めの帰路に。CL・SLを始め参加者の皆さま方、大変お世話になりました。

(和田(香) 記)

◇1335 南アルプス・甲斐駒ヶ岳 係:黒田拓司

期 日 7月8日(土)～9日(日)

参加者 ◎黒田拓司、○塩崎孝壽、岡田純子、熊谷裕子、渡辺 千恵子、大貫文正(町田支部)、檜木君江 計7名

費 用 約20,000円(浦和起点 甲府までの電車賃、バス代、一泊夕食代)

コース 1日目 甲府 12:05(山梨交通バス)＝広河原 13:58/14:20(南アルプスバス)＝北沢峠 14:45－仙水小屋 15:48(泊)
2日目 仙水小屋 4:40－仙水峠 5:15－駒津峰 6:55/7:20
－甲斐駒ヶ岳 9:15/45－駒津峰 11:20/45－双児山 12:05
－北沢峠 13:30/14:20(南アルプスバス)＝広河原 14:45/15:00
＝甲府 16:55

集合場所の甲府駅からバスを乗り継ぎ、北沢峠に到着。バス停から少し戻り仙水小屋に向かい、北沢駒仙小屋手前には仙丈ヶ岳や甲斐駒ヶ岳への登山道を開拓された竹沢長衛さんのレリーフがありました。40分程で仙水小屋に着き、夕食は外のテーブルで会席膳の様な珠色の器に山小屋とは思



えない数種類のご馳走が並びました。消灯は7時半、翌朝3時半点灯と同時に朝食の準備が始まりましたが、朝食を頼んでいない私達は、片隅で簡単な食事を済ませ出発。正面に大迫力の摩利支天が見え仙水峠に到着。ここから一時間半程の急登を歩き駒津峰にやっと到着です。荷物を軽くして、山頂へ向かう事になり、Kさん持参の大きなポリ袋に荷物を入れてもらい先へと進みませぬ。大きな岩が重なる六方石を過ぎ、右側の巻き道に入り、花崗岩が風化した白い砂の斜面を滑らない様慎重に登りました。 9

◇1336 群馬・榛名山 係:西川雄二

期 日 7月15日(土)～16日(日) 1日目 晴れのち曇り、2日目 曇り時々晴れ
参加者 ◎西川雄二、○倉重裕一、浅田良一、榎原忠雄、鈴木市子、互 茂子、野澤六治、
広川 ふじ子、和田香 計9名

費 用 約10,000円

コース 1日目 浦和駅発 7:43＝高崎駅 9:17/30＝(ホテル送迎バス)
＝榛名湖バス停(1084m) 10:40/45－榛名ビジターセンター 11:00/15
－隣の食堂にて昼食) 11:20/50－榛名富士登山口 12:00
－榛名山ロープウェイ山頂駅(展望台) 12:45/55
－榛名富士山頂(1391m、榛名富士山頂神社) 13:00/20－ホテル着 14:30
2日目 ホテル発 8:15－登山口 8:45－硯岩(1251m) 9:00/10
－掃部ヶ岳(1449m) 10:10/20－西峰 10:40－杖の神峠 11:30
－湖畔の宿記念公園 12:30－榛名湖バス停手前食堂 12:40/13:15(昼食)
－バス停 13:20/30(ホテル送迎バス)＝高崎駅 14:15/24
＝浦和駅 15:50

1日目 榛名山に向かうバス前方山々の上空には早くも大きな積乱雲が見え、予報にあった雷雨を懸念。然し次第に消え、幸い2日間とも雷にも雨にも遭わず。湖畔からは榛名富士を中心に新緑の山々が見渡せ、「家族連れや若者グループ、そしてブラックバス釣り客等」、多数。登山客は少数ながら、中には10キロ強の赤ちゃんを背負った「逞しいママ」も。徐々に気温が上がり汗ばみながら、1時間余り(因みにロープウェイを利用すると約10分)で榛名富士頂上へ。頂上にはパワスポで有名な榛名富士山神社もあり多くの人々が参拝、絵馬や結び

時15分山頂に到着。祠が祭られていました。仙丈ヶ岳、北岳、間岳等の大展望を楽しみ、下山は駒津峰まで戻り、双児山からは続く樹林帯の中を600m急坂を歩き、北沢峠に下山しました。リーダーのコースタイムより1時間近く遅れる到着になってしまいましたが、14時20分臨時バスに乗り、甲府駅に16時55分に無事到着致しました。天候にも恵まれ、久しぶりに良い山行ができたことを、お世話になったリーダー、サブリーダー、参加者の皆様に感謝致します。(檜木 記)



札も多数奉納されておりました。3時前には榛名富士北東麓の宿泊ホテルに到着、直ちに温泉とビールで汗と疲れを癒し、夕方に

は湖畔で花火も。海拔約1100m、且つ湖畔地域なので窓解放と扇風機のみでエアコンなしでも快適。宿泊ホテルは市営で低料金ながら、食事・設備も十分満足。

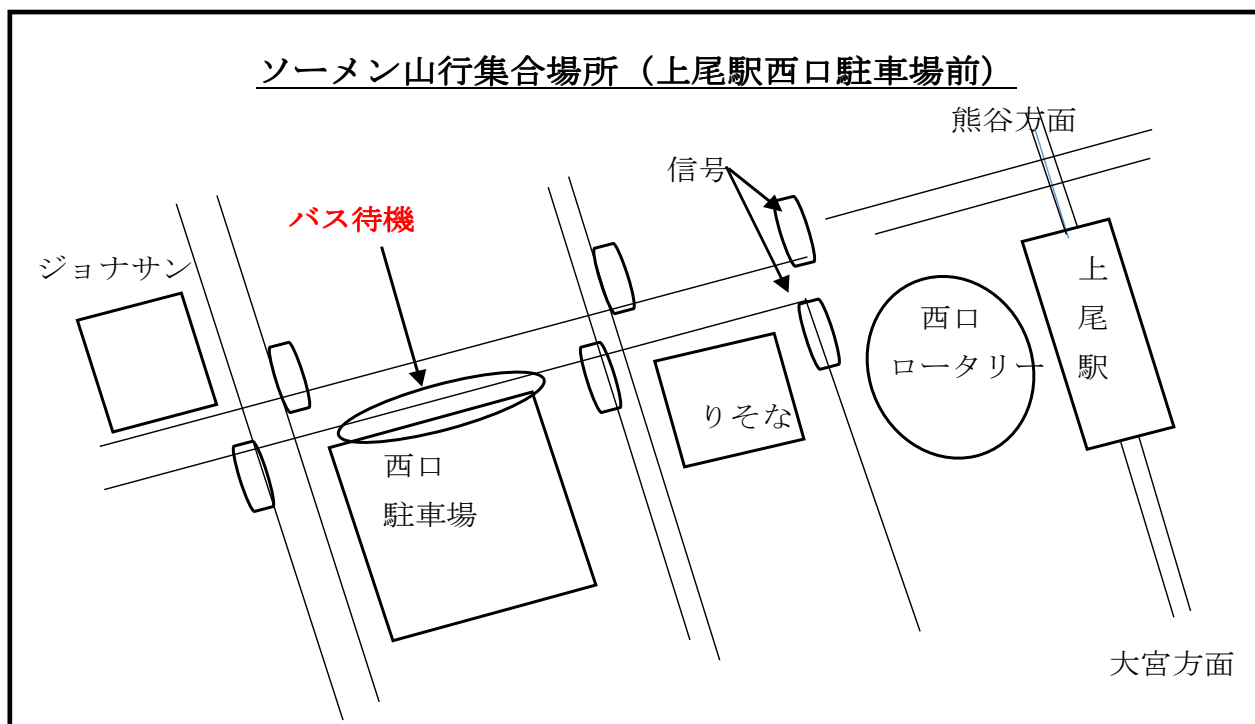
2日目 登山口で湖畔巡りの3人と行動



を分かち、残り6人で榛名山最高峰・掃部ヶ岳へ。頂上付近は丸太の階段の連続で歩きづらかったが、予定時刻に登頂。2日間の山行は「笹の藪漕ぎ」が多く、宿泊ホテル名にもなっている「ゆうすげの花」には残念ながらお目にかかれずじまいでした。13時過ぎにバス停で別行動の3人と合流、再びホテルバスで高崎駅へ。昨夜の飲み疲れから「下山講」は中止、予定より早く帰宅。今回初リーダーの西川さん、「下見と下調べ、そして当日のお手配」と大変ご苦労さまでした。

(和田(香) 記)

◇1337 上越・秋山郷～苗場山 中止



“こもれび”への投稿先”

Mail: kenjitak@cf7.so-net.ne.jp

Tel/Fax: 0280-48-4286 編集担当 武田建治

“浦和支部ホームページ”

<http://shinhaiurawa.sakura.ne.jp/> (新ハイ浦和で検索)

Mail: nakagiriati@gmail.com HP 担当 中桐秀明